

今年も残りわずかとなりました。

地域の皆さまには、ハミングロードハロウィンやマラソン大会、出前授業など、様々な行事へのご協力をいただき、ありがとうございました。どの行事も無事に終わることができ、子供たちは充実した時間を過ごすことができました。

一年を通して温かく見守ってくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。



ハミングロードハロウィン

10月23日(木)、今年も商店街の方々のご協力のもと、「ハミングロードハロウィン」が実施されました。子供たちは思い思いの仮装をして、地域の皆さまと挨拶を交わしたり、交流を深めたり楽しく活動することができました。

初めて参加した1年生も嬉しそうに笑顔を見せていました。5・6年生は低学年とペアになって取り組みましたが、声をかけてリードしたり、相手の様子を気遣ったりするなど、高学年らしい姿がたくさん見られました。

安全に活動できたのも、地域の皆さまのご理解とご協力のおかげです。今後とも、子供たちの成長を支えていただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。



幸せの黄色いハンカチ・希望の光

子供たちが黄色いハンカチに好きなキャラクターや絵を描き、商店街に飾りました。

浜田小学校・上大野小学校・城東小学校・浜田認定子ども園・ハミングパークの子供たちが参加し、商店街は子供たちの作品でとても明るくなりました。商店街への取り付けには、各小学校の職員以外にもたくさんの父親ボランティアの皆さんが参加してくださり、みなさんと協力して進めることができました。

12月には、取り外し作業を行い、新たに子供たちの希望や願いを書いた看板とイルミネーションを飾りました。寒さが増してきた季節ですが、子供たちの描いた絵や願いのおかげで、商店街は少し温かな雰囲気になっています。



ハミングロードマラソン大会

12月7日（日）、快晴のもと、ハミングロードマラソン大会を実施しました。商店街の皆さまや地域・保護者の方々の温かい声援に支えられ、参加した全員が無事にゴールすることができました。当日は中学生や高校生、大学生のボランティアの皆さんにもご協力いただき、多くの方々の支えの中で大会を行うことができました。これまでの練習の成果を発揮し、最後まであきらめずに走り抜く子供たちの姿が見られました。この経験で身に付けた「最後まで頑張る力」を、これからの学校生活や日常生活にも生かしていけることを願っています。



歴史自然プロジェクト「出前授業」

今年度も「歴史自然プロジェクト」として、講師の浜田小元校長先生の小林宏次先生にたくさんの出前授業を行っていただきました。本プロジェクトは、子供たちが自分たちの住む地域に親しみや誇りを持ち、ふるさとづくりにつなげていくことを目的としています。

2年生は、「ハミングロードやふれあいロードの歴史」、3年生は「浜田小学校の歴史や浜田のカエル」について学びました。4年生は「笠原水道の歴史」、5年生は「備前堀の歴史」、6年生は「作陶教室について」「浜田地区全体の歴史」について、それぞれ学年に応じたお話を聞くことができました。

子供たちは、初めて知ったことや興味をもったことについて積極的にメモをしながら話を聞きました。6年生はその後、それぞれに作陶教室に関するテーマを決め、調べ学習に取り組んでいます。子供たちは「なぜ浜田で作陶が続いているのか」「陶芸家の伊藤先生が伝えたかった思いは何か」など、自分の問いを深めながら学びを広げています。来年1月の学習発表会ではその成果を伝え、3月には第3回作陶教室が予定されています。今回の講話を心に刻んだ子供たちが、地域の文化を受け継ぎながら学びをさらに深めていくことを期待しています。



善重寺見学



1年生が、酒門町の歴史ある「善重寺」へ見学に行ってきました。

住職の方から善重寺の歴史について話を聞いたり、国指定重要文化財である「木造聖徳太子立像」を見たりしました。聖徳太子像を立てて見た時と座って見た時では、表情が変わることに驚いていました。普段は非公開の貴重な文化財を前に、みんな真剣な様子でした。

今回の見学を通して、地域の歴史や文化財の大切さを肌で感じる事ができたようです。善重寺の皆さま、貴重な機会をいただき、ありがとうございました。